



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月5日

上場会社名 株式会社イトーキ 上場取引所 東
 コード番号 7972 URL <https://www.itoki.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 湊 宏司
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 森谷 仁昭（TEL）03-6910-3910
 半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	72,510	6.3	6,866	△2.0	6,837	△3.6	5,086	8.1
2023年12月期中間期	68,190	7.0	7,002	60.2	7,095	60.7	4,707	28.1

（注）包括利益 2024年12月期中間期 5,650百万円（10.0%） 2023年12月期中間期 5,134百万円（40.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	104.85	—
2023年12月期中間期	103.90	91.23

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	120,701	47,111	39.0	956.59
2023年12月期	117,437	54,999	46.8	1,210.96

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 47,068百万円 2023年12月期 54,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,500	3.4	10,000	17.3	10,000	16.9	7,000	18.5	143.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ソーア、除外 1社
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	53,382,850株	2023年12月期	45,664,437株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	4,178,329株	2023年12月期	316,174株
③ 期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	48,509,817株	2023年12月期中間期	45,304,566株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループは中期経営計画「RISE TO GROWTH 2026」の初年度となる当期において、重点戦略7Flagsに基づいた各種施策を推進しております。当中間連結会計期間は、持続的な成長力を高めるため、新しい働き方やその働き方を実装するオフィス空間などに対する付加価値提案、価値向上に重点を置いた営業活動の展開などにより、売上・利益の拡大を図ってまいりました。

なお、新中期経営計画と併せて、従来報告セグメントとしていた「IT・シェアリング事業」を再編し、報告セグメントを「ワークプレイス事業」と「設備機器・パブリック事業」の2セグメントに変更して記載しております。

(単位：百万円)

	2023年中間 連結会計期間	2024年中間 連結会計期間	増減額	増減率
売上高	68,190	72,510	4,319	6.3%
売上総利益	27,019	28,077	1,057	3.9%
販売費及び一般管理費	20,017	21,211	1,194	6.0%
営業利益	7,002	6,866	△136	△2.0%
営業外収益	239	306	66	27.9%
営業外費用	147	335	188	128.2%
経常利益	7,095	6,837	△258	△3.6%
特別利益	16	1,100	1,083	6,585.8%
特別損失	31	602	570	1,785.3%
税金等調整前中間純利益	7,079	7,334	254	3.6%
法人税等合計	2,371	2,245	△126	△5.3%
中間純利益	4,708	5,089	380	8.1%
親会社株主に帰属する中間純利益	4,707	5,086	379	8.1%

(i) 売上高

前年同期と比較して43億19百万円(6.3%)増収の72億5100百万円となりました。売上高は想定通り進捗し、中間期における過去最高を更新しました。

- ・ワークプレイス事業は、ハイブリッドな新しい働き方に合わせたリニューアル案件やオフィス移転などを中心に好調に推移しました。
- ・設備機器・パブリック事業は、研究施設向け設備における需要が好調に推移したものの、前年同期に好調だった博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備等における想定内での需要反動減により、減収となりました。

(ii) 売上総利益

前年同期と比較して10億57百万円(3.9%)増益の28億77百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、原材料価格高騰の影響を見込みつつ、増収効果により、増益となりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、研究施設向け設備における需要拡大、販売強化による増収効果はあるものの、博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備の想定内の減収により、減益となりました。

(iii) 販売費及び一般管理費

構造改革プロジェクトによる物流費削減の継続等の販管費抑制の効果はあるものの、人的資本投資の一環としての賃上げや専門人財の採用に加えて、DX推進のためのIT基盤強化等の将来の飛躍に向けた戦略的支出を計画通りに実行したことにより、前年同期と比較して11億94百万円(6.0%)増の21億211百万円となりました。

(iv) 営業利益

以上の結果、営業利益は、前年同期と比較して1億36百万円(2.0%)減益の6億866百万円となりました。

なお、概ね期初想定通りの進捗をしております。

- ・ワークプレイス事業は、賃上げ・専門人財の採用やDX推進のためのIT基盤強化等の戦略的な支出の増加及び第2四半期における製品ミックスによる影響はあるものの、増収効果により、前年同期並みとなりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備等の想定内の減収影響はあるものの、研究施設向け設備等の増収効果及び販管費の抑制により、増益となりました。

(v) 営業外収益

受取保険金の増加等により、前年同期と比較して66百万円(27.9%)増加し3億6百万円となりました。

(vi) 営業外費用

借入金増加に伴う支払利息及び支払手数料の増加等により、前年同期と比較して1億88百万円(128.2%)増加し3億35百万円となりました。

(vii) 経常利益

以上の結果、経常利益は前年同期と比較して2億58百万円(3.6%)減少し68億37百万円となりました。

(viii) 特別利益

固定資産売却益の増加等により、前年同期と比較して10億83百万円(6,585.8%)増加し11億円となりました。

(ix) 特別損失

競争法関連損失引当金繰入額の計上等により、前年同期と比較して5億70百万円(1,785.3%)増加し6億2百万円となりました。

(x) 親会社株主に帰属する中間純利益

以上の結果、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期と比較して3億79百万円(8.1%)増加し50億86百万円となりました。なお、中間期における過去最高を更新しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称		2023年中間 連結会計期間	2024年中間 連結会計期間	増減額	増減率
ワークプレイス 事業	売上高	49,165	54,063	4,897	10.0%
	営業利益	5,275	5,231	△44	△0.8%
設備機器・ パブリック事業	売上高	18,267	17,666	△600	△3.3%
	営業利益	1,515	1,572	56	3.7%
報告セグメント計	売上高	67,433	71,730	4,297	6.4%
	営業利益	6,791	6,803	11	0.2%
その他	売上高	757	780	22	3.0%
	営業利益	211	62	△148	△70.4%
合計	売上高	68,190	72,510	4,319	6.3%
	営業利益	7,002	6,866	△136	△2.0%

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2023年12月末	2024年6月末	増減額	増減率
資産の部	117,437	120,701	3,264	2.8%
負債の部	62,437	73,589	11,151	17.9%
純資産の部	54,999	47,111	△7,887	△14.3%

(資産の部)

総資産は、短期借入金の増加による現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて32億64百万円増加し、1,207億1百万円となりました。

(負債の部)

負債合計は、自己株式取得のための短期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて111億51百万円増加し、735億89百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ増加したものの、自己株式の取得により、前連結会計年度末に比べて78億87百万円減少し、471億11百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末から7.8ポイント減少し39.0%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ、38億50百万円の資金の増加があり275億15百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

増収による資金の増加はありましたが、仕入債務の支払の増加(一過性の増加)及び給与・賞与支給額の増加等により、営業活動による資金の減少は35億59百万円(前年同期は40億78百万円の増加)となりました。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

ERPパッケージの導入及び物流子会社株式取得による支出の増加等により、投資活動による資金の減少は29億13百万円(前年同期は32億65百万円の減少)となりました。

(iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の増加等により、財務活動による資金の増加は102億67百万円(前年同期は32億66百万円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、現時点において、2024年2月13日の「2023年12月期決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想より変更はありません。

当社では、利益配分は経営の重点政策のひとつとして認識し、収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開などを総合的かつ長期的に勘案した上で、株主の皆様へ継続的かつ安定的に配当することを基本方針としております。この方針のもと、前予想において予定しておりました2024年12月期の期末配当金1株当たり52円を見直し、3円増配の1株当たり55円と修正いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,795	28,513
受取手形、売掛金及び契約資産	31,158	27,140
電子記録債権	4,547	6,424
商品及び製品	4,845	4,588
仕掛品	1,740	2,186
原材料及び貯蔵品	3,146	3,099
その他	3,284	2,654
貸倒引当金	△213	△190
流動資産合計	73,304	74,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,032	11,892
土地	8,436	8,413
その他(純額)	4,323	4,438
有形固定資産合計	24,792	24,744
無形固定資産		
のれん	341	864
その他	1,950	3,007
無形固定資産合計	2,292	3,872
投資その他の資産		
投資有価証券	5,835	6,599
繰延税金資産	2,127	1,348
退職給付に係る資産	1,691	1,735
その他	7,861	8,128
貸倒引当金	△467	△144
投資その他の資産合計	17,048	17,668
固定資産合計	44,132	46,284
資産合計	117,437	120,701

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,218	8,263
電子記録債務	8,490	2,685
設備関係支払手形	88	11
1年内償還予定の社債	-	14
短期借入金	8,487	33,274
1年内返済予定の長期借入金	1,789	4,665
未払法人税等	916	1,810
未払消費税等	1,377	872
賞与引当金	3,619	1,309
役員賞与引当金	321	19
関係会社事業損失引当金	119	95
その他	9,911	7,794
流動負債合計	47,340	60,816
固定負債		
社債	-	23
長期借入金	6,007	3,015
リース債務	570	575
繰延税金負債	351	374
役員退職慰労引当金	75	66
製品自主回収関連損失引当金	83	83
競争法関連損失引当金	-	573
退職給付に係る負債	3,821	3,898
資産除去債務	1,284	1,289
その他	2,903	2,872
固定負債合計	15,096	12,772
負債合計	62,437	73,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,294	7,351
資本剰余金	9,665	11,692
利益剰余金	38,617	34,092
自己株式	△111	△8,077
株主資本合計	53,465	45,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	678	1,163
為替換算調整勘定	638	685
退職給付に係る調整累計額	132	160
その他の包括利益累計額合計	1,449	2,008
新株予約権	45	-
非支配株主持分	39	43
純資産合計	54,999	47,111
負債純資産合計	117,437	120,701

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	68,190	72,510
売上原価	41,171	44,433
売上総利益	27,019	28,077
販売費及び一般管理費	20,017	21,211
営業利益	7,002	6,866
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	66	62
持分法による投資利益	4	-
受取保険金	12	84
その他	148	149
営業外収益合計	239	306
営業外費用		
支払利息	79	137
支払手数料	12	95
その他	54	103
営業外費用合計	147	335
経常利益	7,095	6,837
特別利益		
固定資産売却益	2	526
投資有価証券売却益	14	26
非支配株主に係る売建プット・オプション負債 評価益	-	547
特別利益合計	16	1,100
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	29	14
災害による損失	-	19
競争法関連損失引当金繰入額	-	563
その他	2	2
特別損失合計	31	602
税金等調整前中間純利益	7,079	7,334
法人税、住民税及び事業税	840	1,517
法人税等調整額	1,530	727
法人税等合計	2,371	2,245
中間純利益	4,708	5,089
非支配株主に帰属する中間純利益	1	3
親会社株主に帰属する中間純利益	4,707	5,086

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	4,708	5,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	242	484
為替換算調整勘定	112	47
退職給付に係る調整額	70	28
その他の包括利益合計	425	560
中間包括利益	5,134	5,650
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,133	5,646
非支配株主に係る中間包括利益	1	4

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	7,079	7,334
減価償却費	1,303	1,302
のれん償却額	123	167
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	△351
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,550	△2,311
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△130	△301
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△0	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4	40
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△16	△21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△13
製品保証引当金の増減額(△は減少)	1	△0
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	△12	△23
競争法関連損失引当金の増減額(△は減少)	-	563
受取利息及び受取配当金	△74	△72
支払利息	79	137
投資有価証券売却損益(△は益)	△11	△24
固定資産売却損益(△は益)	△2	△524
固定資産除却損	29	14
非支配株主に係る売建プット・オプション負債 評価損益(△は益)	-	△547
持分法による投資損益(△は益)	△4	-
売上債権の増減額(△は増加)	377	2,674
棚卸資産の増減額(△は増加)	△172	△136
仕入債務の増減額(△は減少)	△179	△9,982
その他	99	△259
小計	6,958	△2,334
利息及び配当金の受取額	69	85
利息の支払額	△73	△152
和解金の支払額	-	△400
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,876	△759
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,078	△3,559

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,294	△836
定期預金の払戻による収入	1,029	969
有形固定資産の取得による支出	△2,703	△1,186
有形固定資産の売却による収入	22	554
無形固定資産の取得による支出	△406	△1,310
投資有価証券の取得による支出	△119	△276
投資有価証券の売却による収入	44	108
短期貸付金の純増減額(△は増加)	-	30
長期貸付けによる支出	-	△4
長期貸付金の回収による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△928
保険積立金の純増減額(△は増加)	224	△173
その他	△60	140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,265	△2,913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△832	24,772
長期借入れによる収入	669	1,011
長期借入金の返済による支出	△959	△1,128
社債の償還による支出	△60	-
配当金の支払額	△1,675	△1,904
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	-	△15,899
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	4,069
その他	△406	△653
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,266	10,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	56
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,466	3,850
現金及び現金同等物の期首残高	25,420	23,664
現金及び現金同等物の中間期末残高	22,953	27,515

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(新株予約権の行使)

当社は、当中間連結会計期間において、新株予約権の行使に伴い、資本金2,057百万円、資本準備金2,057百万円がそれぞれ増加しております。

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式7,965,900株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が15,899百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会決議に基づき、2024年3月8日付で自己株式4,000,000株を消却いたしました。これにより、当中間連結会計期間において、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ7,733百万円減少しております。なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果、当中間連結会計期間末の資本金の残高は7,351百万円、資本剰余金の残高は11,692百万円、利益剰余金の残高は34,092百万円、自己株式の残高は8,077百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレ イス事業	設備機器・パ ブリック事業	計				
売上高							
日本	43,639	18,094	61,734	686	62,420	—	62,420
アジア	5,284	89	5,374	—	5,374	—	5,374
その他	241	83	324	—	324	—	324
顧客との契約から 生じる収益	49,165	18,267	67,433	686	68,119	—	68,119
その他の収益	—	—	—	71	71	—	71
外部顧客への売上高	49,165	18,267	67,433	757	68,190	—	68,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	110	17	128	222	351	△351	—
計	49,276	18,285	67,561	980	68,542	△351	68,190
セグメント利益	5,275	1,515	6,791	211	7,002	—	7,002

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITシステム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレ イス事業	設備機器・パ ブリック事業	計				
売上高							
日本	46,322	17,489	63,812	704	64,516	—	64,516
アジア	7,611	74	7,686	—	7,686	—	7,686
その他	130	102	232	—	232	—	232
顧客との契約から 生じる収益	54,063	17,666	71,730	704	72,435	—	72,435
その他の収益	—	—	—	75	75	—	75
外部顧客への売上高	54,063	17,666	71,730	780	72,510	—	72,510
セグメント間の内部 売上高又は振替高	84	11	95	240	336	△336	—
計	54,148	17,678	71,826	1,020	72,847	△336	72,510
セグメント利益	5,231	1,572	6,803	62	6,866	—	6,866

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITシステム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は2024年2月13日公表の中期経営計画「RISE TO GROWTH 2026」の方針を踏まえ、当中間連結会計期間より報告セグメントの区分方法を見直し、「IT・シェアリング事業」に含まれていたオフィスシェアリング関連事業を「ワークプレイス事業」へ移管し、報告セグメントを「ワークプレイス事業」・「設備機器・パブリック事業」の2セグメントに変更しております。また、ITシステム関連事業については、「その他」の区分に分類しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。